

令和2年度
学校便り

大野路

令和2年12月15日

第420号

高岡市立福岡小学校



これからの学校教育について

8月20日から始まった、例年よりも長い87日間の2学期は、まもなく終わりを告げようとしています。終息が期待された新型コロナウイルスの感染状況は、「第3波」と表現されるように、これまで以上の感染拡大・深刻化が危惧されています。

4月、5月と続いた臨時休校後に、「新しい生活様式」の下、再開された学校生活は、これまでどおりのものに戻りつつあるものの、様々な制約を受けながら営まれています。4月に校長として赴任して以来、これまでに一度も、全校児童を前に話をしたことがないことも、その一例だと考えます。

新型コロナウイルス感染拡大が学校にもたらした大きな変化は、他にもあります。GIGAスクール構想の下、3年間前倒しをして、まもなく実現する一人一台の学習専用端末の配備です。一人一台の学習専用端末は、これまでの学校教育を大きく変える無限の可能性をもっています。

【学習専用端末の配備計画】

11月27日（金）

- ・ 2～6年生用の学習専用端末（491台）の納品
[工場から出荷された新規端末：DELL]

1月7日（木）までに

- ・ 本校教職員による学習専用端末（491台）の初期設定完了

1月末日までに

- ・ 市教育委員会による学習専用端末（491台）のフィルタリング完了
→ 3年生以上の各家庭への学習専用端末の持ち帰りが可能に！

2月末日までに

- ・ 1年生用の学習専用端末（74台）の学校間移動完了
[各学校にあるコンピュータ室の既存端末：Fujiitsu]



「令和」の新しい時代となり、様々な面で学校の変化が求められています。しかし、残念ながら、学校の力だけでは、新しい時代を乗り越えていくことは難しいと考えます。これからも、学校教育に対して、保護者や地域の方々のご理解ご協力を賜りますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。